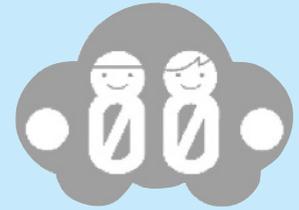


## 2月20日は「交通事故ゼロを目指す日」です。

我が国では、交通事故の統計の残る昭和43年から現在に至るまで、毎日どこかで交通死亡事故が起きています。一昨年の夏に福岡で発生し、社会問題にもなった飲酒運転事故や、その他の悲惨な交通事故をきっかけとして、交通安全への意識は年々高まりを見せていますが、残念なことにこの記録ははまだ途切れることなく続いています。

交通事故は、被害者だけではなく、加害者や被害者・加害者双方に関わる全ての人を不幸にします。1人ひとりが交通ルールを守り、事故の発生を防止して、かけがえのない尊い命を守りましょう。



### STOP! 交差点事故!



平成19年に福岡県内で起きた交通死亡事故のうち、約半数は交差点やその近くで発生したものでした。たくさんの人や車が行き交う交差点は、普通の道路に比べて事故の発生率が高いのです。

慣れ親しんだ道路ほど注意を怠りがちになります。近所のいつもの道でも油断をせず、きちんと安全確認をしましょう。見通しの悪い交差点では、一度停止した後、左右を確認できるところでもう一度停止し、再び安全確認を行いましょう。交通事故防止には、「事故を起こさない」という心構えだけではなく「事故に遭わない」よう自衛する気持ちも大切です。信号を待つときは、できるだけ車道に近寄らず、歩道の奥で待つようにしましょう。

交通事故をなくす小郡市市民運動本部（市役所総務課防災・庶務係） ☎72-2111 内線244

## 韓国からのお客さま

### 小郡小学校を韓国忠壮芸術団が訪問

1月17日、韓国光州広域市を中心に活動している大韓民国忠壮芸術団（李炳浩団長）が小郡小学校（猪口浩一校長）を訪問し、交流を行いました。

同年代の小学生とは思えないような演奏に、小学校の児童らは大変感動した様子でした。



公演鑑賞後は、同じテーブルを囲んだ給食交流も実施され、身近な国の同年代の子どもたち同士で、相互理解を深める交流が行われました。

### 「あすてらす」を保健医療研修団が訪問

1月21日、韓国釜山広域市に近い昌原市（チャンウォン市）から第30次日本老人保健・医療・福祉複合体現地研修団（金徳鎮団長）が総合保健福祉センター「あすてらす」を訪問し、市の健康づくりについて研修を行いました。

NPO法人あすてらすヘルスプロモーション（丸山泉理事長）や地域との連携により市民の健康づくりや介護予防の取り組みが説明され、医師や看護師などの参加者は熱心に研修していました。

